

JAしまねびより

2018

8

August Vol.29

特集 島根のいいもの再発見!! 「斐川町 タマネギ」 斐川地区本部





島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【斐川町 タマネギ】

8月は、斐川地区本部。出雲市斐川町で、タマネギの生産に取り組む、常松種苗(株)の常松信光社長にお話をお伺いしてきました。



お話を伺った常松信光社長



簸川平野に広がるタマネギの圃場。

先代の父親の時代からタマネギを栽培しています。平成23年に法人化し、種苗事業とタマネギ栽培を中心に農業を営んでいます。私自身は会社勤めを経て、農業に携わって15年になります。苗部会の一員としてタマネギをはじめトマトやスイカ、ナスビ、キュウリなどの種苗事業を行なっていく中で、おかげさまで、部会員として苗の品質は高い評価を頂いています。斐川町管内では、盛んにタマネギが栽培されていましたが、近年は生産者が減少、出荷量も減りつつあります。そうした中で、タマネギの生産を徐々に

タマネギの生産をはじめてどのくらいになりますか？



今年のタマネギは出来が良く、収穫量もいつも以上！

種苗店から苗部会に注文を受け、ナスビやキュウリ、トマトなどの苗を4月頃まで作り、5月をめどに出荷します。タマネギは9月に種を播いて10〜11月に苗を販売。自社での栽培は11月初旬に定植し、年が明けた5月下旬頃から6月にかけて、葉が倒れ始めたら収穫の合図、土から抜いていきます。その後7月に入ると、タマネギ苗を作るための土壌消毒など、管理を行い、一年を通して、なるべく効率よく

年間の栽培(事業)スケジュールはどのようなものですか？

拡大、現在は3・8ヘクタールの面積で栽培しています。

作業するよう心掛けています。

タマネギの栽培で感じる 事や、大変なことなどお りますか？

露地の色々な野菜と同じだ
と思います。天候や病気には
細心の注意を払っています。
特にべト病が厄介で、病
気が蔓延しないように管理を
徹底しています。また今年の
2月、急激に冷え込んだ影響
で早生（わせ）品種のタマネ
ギの生育が遅れました。毎年、
色々なケースが出現し、試行
錯誤しています。自分のイ
メージ通りにはいかず何が正
解か、さっぱりわからない事
も多々あります。ただ、失敗
を糧に、困難に立ち向かって



出荷作業は機械選別を導入し、効率があ
がったとはいえ、細々とした手作業や人の
目がもちろん重要で、一番手のかかる作業。



余分な茎と根を切り落とす作業は、タマネギ
を長持ちさせるためにも、とても大事。

いく事が農業の面白みでもあ
ると感じています。去年は初
めて、モチ米を栽培している
圃場約1ヘクタールの裏作と
してタマネギを定植し、無事、
収穫することができました。

タマネギの出荷には、選別
機を使いSから2Lサイズに
分別して出荷します。作業量
が多く、収穫したタマネギの
先端、余分な茎部分と根を、
ハサミを使い1個1個手作業
で切ります。みかんの選別機
を応用した穴にタマネギを通
して大きさを選別。この一連
の作業をパート従業員7〜8
人で行っています。適度な大
きさや長さになった苗を品種
ごとに100本単位、ワラで
結んで出荷します。多い時で
20万本位出荷します。すべて
手作業なので、労力をとても
要します。

タマネギは大小あります が、大きさによって味の 違いなどあるのですか？

大きさによる味の違いは特
にないと思います。多くのご
家庭でタマネギは身近な野菜
で、色々な食べ方があると思
いますが、焼く・煮込むこと
で、タマネギ本来の美味しさ
を楽しむことができます。大
きさによっての味の違いは大
差ないものの、早生（わせ）
のタマネギは一般的に甘みが
あり、柔らかいとされ、奥手
はよりシャキシャキ感を堪能
することができます。また、
現在栽培しているタマネギは
加工用として多く出荷してお
り、なるべく大きくするよう
にしています。

今後の抱負や展望を聞か せてください。

法人としてタマネギ生産に
携わる上で、従業員の存在が
あってはじめて、事業として
成り立つので、従業員を第一
に考えています。収穫や出荷
時など大事な時期に人手がい
ないと後手後手になり計画通
りにいかなくなりません。従業
員を第一に考え、ちよつと空
いた時間や、土日のみの勤務



出荷作業には多くの人手を要し、その人
手を確保することが経営の鍵を握るという。

など、個人の生活スタイルに
合わせて働いてもらえるよう
努めています。遠方から出勤
する従業員もおり、ありがた
い限りです。みんなが和気あ
いあいとしながらも、真剣に
作業する姿は心強いです。少
子高齢化でタマネギを作る人
は少なくなってきましたが、食
卓には必要不可欠なものが、
食卓には必要不可欠なものが、
今後も美味しいタマネギを
作り続けて行きたいと考えて
います。



常松社長の笑顔に、今後の農業経営の
変化やあり方を見せられたような気がする。

タマネギ 一口メモ

斐川町では、以前はタマネギ栽培をする人がたくさんおり、野菜部会も概ね200人の会員がいたが、現在は数十人の規模まで縮小した。タマネギは価格の変動が比較的大きいとされ、輸入品も台頭してきたことから、徐々にタマネギの生産が減少してきた。そこで常松さんは機械化を進め、加工用としての出荷を強化、出東地区では最大規模でタマネギを生産している。規格外のタマネギは社会福祉施設に無料で譲渡するなど、社会貢献も定期的に行っており、斐川町産のタマネギが途絶えないよう使命感を持って生産している。



＼チャレンジ／「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

島根米の安定的取引拡大と販売拡大に向けた取り組み

需要や引き合いの強い米の生産、販売をすすめることで、長期安定的な販売が確保でき、稲作経営の安定・維持につなげることができることから、JAしまねは販売先卸と事前契約（収穫前契約・複数年契約）の締結に積極的に取り組んでいます。

販売先卸を通じて量販店や中食・外食等の実需者と産地の間で安定取引を拡大していくとともに、産地と実需者との結びつきによる「顔の見える販売」の強化につなげていきます。30年産島根米では事前契約をJA集荷目標値の80%にあたる34,000トンを目指し契約推進を行っているところです。

また、販売先卸ならびに実需者からは、特に「きぬむすめ」と「つや姫」に対しての要望数量（引き合い）が高く、今後ますますの作付拡大が求められています。

一層の生産、販売拡大につなげるべく、販売促進活動にも力を入れており、沖縄県での販売促進活動を4年前から実施するなど、「島根県産つや姫」は認知度を含め定着しています。また、県内においては島根米の販売促進、消費拡大に向けて広告宣伝・PR対策の強化に努めています。



<沖縄県におけるつや姫の販売促進活動>



<きぬむすめのテレビCM>

島根米生産者の皆さまへ

JAしまねでは、「農業者の所得増大」を最大目的として、JAに出荷をいただく島根米生産者の皆様からの30年産米の買取手法について以下のとおり実施させていただきます。

1. 出荷時の「仮単価」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いをいたします。なお、お支払いの考え方は29年産と同様とします。

8月以降12月にかけて、全国の作付状況や作況、また収穫量が公表され、これらの状況をふまえた需給見通しなどにより販売価格も左右されます。このことから、より精度の高い買取金をご提示するために2段階によるお支払いにより、生産者の皆さまの所得向上と計画的な営農を支援します。

2. さらに、精算可能財源が生じれば、翌年11月を目途に最終精算金をお支払いします。

これからも、結びつきの強い「島根米」の販売を通じて、高評価の確立を目指してまいりますので、30年産米も1袋でも多くJAへ出荷いただきますようお願い申し上げます。



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

農事組合法人 サンライズうづか

組合長 向山剛之

海士町の農事組合法人『サンライズうづか』では現在主食用米17ha、WCS（稲発酵粗飼料）用稲2.5haを栽培し水稻中心の経営を行っております。平成19年に経営面積10haでスタートし、現在の組合員数は13名です。耕作放棄地をなくし農地を維持する、地域の発展に貢献するなど地域農業を守るということを基本方針にしています。



JAしまねの農業振興支援事業を活用し平成28年にコンバイン、29年に大型の田植機を導入し、経営規模の拡大、作業効率の向上をすすめ、販売額も1,700万円と順調に実績を伸ばしています。また安心・安全・美味しい農産物を消費者に提供するため「美味しまね認証」の取得に向けた取り組みも始めています。

近年は異常気象・農業者の高齢化・担い手不足など農業を取り巻く環境はとても厳しい状況におかれています。マイナス面ばかりが目立つ時代だからこそ農業振興のチャンスと捉え、JAしまねと共に奮起し魅力ある事業活動ができるよう汗を流してまいりたいと思います。そして我々の取り組みに少しでも共感していただき、新規就農される若者が増える事を心より期待しております。

理事会情報（6月29日開催）

協議事項

- ① 農業所得増大・地域活性化応援プログラム「平成30年度県域企画応援事業計画」及び各要領の設定について
- ② 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ③ 第4事業年度業務報告書について
- ④ デイスクロージャー誌2018について
- ⑤ 運営体制改革にかかる今後の進め方について
- ⑥ 理事の個別役員報酬額の決定について

報告事項

- ① 平成30年度JAしまね農業振興支援事業第1回（6月）申請について
- ② 「摘果メロン」に対する農業誤使用について
- ③ 米穀園芸情勢について
- ④ 畜産情勢について
- ⑤ 平成30年度第2四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑥ 平成29年度防犯カメラ寄贈について
- ⑦ 平成29年度カーブミラー寄贈について
- ⑧ 組合と理事との取引（契約）の報告について
- ⑨ 未収金等の債権の償却について
- ⑩ 個人情報法の法違反又は法違反のおそれのある事案に関する報告書の提出について
- ⑪ 平成30年5月末主要実績について
- ⑫ 平成30年5月末月次決算について
- ⑬ 旧松江JA会館跡地の活用について
- ⑭ 就業規則制裁条項の適用について
- その他① 農政をめぐる情勢について
- その他② 青年・女性理事活動報告等
- その他③ 全農低価格モデルトラクターの機種決定について

雲南

「おもてなしプロジェクト」 JA自己改革を応援！

JAしまね雲南女性部は、今年度の統一行動として「おもてなしプロジェクト」と名付けたJA支店の美化活動を始めました。JA自己改革の後押しとなるよう「自分たちのJAを自分たちで守る」という意識を女性部員で共有するために、高橋美佐子部長が提案しました。高橋部長は「JAは自己改革の正念場を迎えている。JAをよりどころとしている私たちは大きなことはできないが、一緒に歩みを進めていく姿勢をアピールしたい」と思いを話します。

女性部雲南吉田支部は、植え込み花壇の剪定や入口付近の清掃。大東支部と加茂支部は、玄関周りを花で飾りました。参加した部員は「訪れた方々が、きれいな花で和んでもらえれば嬉しい。小さな活動だが、自己改革への大きな一歩だと感じた」と話します。

大東支店の糸原支店長は「ありがたいの一言。JAグループも自己改革の取り組みを加速しているが、私たちには強力な応援団がいることを実感した」と感謝を述べました。



支店職員と協力し「みどりのカーテン」やプランターを準備しました

隠岐

JAカップ学童野球 松江・隠岐地区予選

JAカップ第35回島根県学童軟式野球選手権大会の松江・隠岐地区予選が7月14日から3日間、松江市鹿島町の深田運動公園野球場など4会場で行われました。24チームが出場し、隠岐からは、都万レッドスターズ・五箇ミラクルズ・西郷ファイターズの3チームが参加いたしました。

大会前日には、隠岐汽船ターミナル内において壮行式が開催され、佐々木賢治本部長が「健闘を祈ります」と各チームを激励しました。

隠岐の島町では島内の子供が減少し、野球チームの維持も困難になってきている中で各チームとも健闘しました。優勝は城西レッドスターズで、8月18日・19日の両日、松江市営球場で開催される県大会へ出場いたします。



くにびき

くにびき女性部が最優秀賞！ 中四国地区JA女性組織リーダー活動発表

くにびき女性部の諏訪智子さん（津田支部）が7月5日、米子市で開催された2018年度中四国地区JA女性組織リーダー研修会の「組織体験活動発表」に、島根県代表として出場し、最優秀賞に輝きました。

研修会は5日・6日の2日間行われ、9県のJA女性部員約250人が参加し、会員相互の交流を深めました。

当日は、各県の代表が自組織の活動について発表。諏訪さんは「食で繋（つな）がる縁・笑顔が広がる女性部の輪」と題し、郷土食材を使った料理教室や裏方として料理を提供した婚活イベントなど、女性部が関わった、さまざまな活動をユーモアを交え紹介しました。

審査員からは「とても力強く、表現力もすばらしかった。今後、さらに地域を活性化してくれるだろうと期待が持てる発表だった」と講評。諏訪さんは「名前を呼ばれた時は、びっくりした。女性部みんなの活動の賜物。JA全国女性大会でもしっかりPRしたい」と喜びと抱負を語りました。

来年1月のJA全国女性大会に諏訪さんは、中四国代表として出場します。



やすぎ

大型特殊免許(農耕車限定) 取得講習会開催

やすぎ地区本部は6月27日・28日の2日間、安来市穂日島町のやすぎ担い手支援センターで、大型特殊免許（農耕車限定）の取得に向けた講習会を開催しました。市内の営農組合や新規就農者など総勢10人に受講いただき、基本操作の確認や試験のポイントなどを学びました。

この講習会は、近年、営農組合や大規模農家において大型機械の導入が増加する中、免許を取得し安全に使用してほしいとの思いから毎年開催しています。講師は免許を持つJAの職員が主と、受講者は交通ルールなどの座学講座を2時間程度受けた後、敷地内で実際に大型トラクターを運転し、走行確認や方向変換などの練習を行いました。

JAの職員は「試験に受かることも大切だが、安全に使用してもらうことを第一に免許取得の推進に力を入れています」と話しています。



斐川

はとむぎの魅力伝える

はとむぎ茶を中心とした関連商品を開発・販売しているJAしまね斐川地区本部よい食工房は、はとむぎの魅力地域の人たちに広く知ってもらい地産池消につなげようと、はとむぎ料理講習会を同地区本部のあぐりキッチンふぁみーゆで開催しました。講習会には、町内外から約30人にご参加いただきました。講師にはマクロビオティックを実践している郷土マクロビアン岡里美さんを招き、「誰でも簡単・お手軽レシピ」と題して、「はとむぎ冷やし坦々うどん」「はとむぎ入りポテトサラダ」など計4品を紹介しました。岡さんに手ほどきを受けながら調理をして、完成したあとはみんなで味わいました。岡さんは「料理を通じてマクロビオティックを楽しんでもらうことが一番の喜びです」と話し、参加者からは「いろいろな加工品があり様々な食べ方ができアレンジしやすいのも魅力」と感想が寄せられ、講習会は大盛況となりました。



隠岐 どうぜん

西ノ島町畜産振興施設が完成 家畜市場を開催

6月26日(火)浦郷市場(旧浦郷農協管内)老朽化に伴い建設が進められていた「西ノ島町畜産振興施設(旧黒木農協管内、美田船越)が完成しました。西ノ島町主催の竣工式が施設のお披露目を兼ねて行われ、当地区本部もJA農産加工場にて製造した紅白餅でもち投げをしました。

この西ノ島町畜産振興施設は、穏やかな美田湾の海岸道路沿いに立地しており、誘導レー尔付家畜市場セリ場、郡内家畜集出荷施設、飼料倉庫、糞尿処理施設、畜産研修施設が配置されています。当地区本部ではこの機能を余すところなく活用し、今後畜産業が地域の旗手となるよう取組んでまいります。また、7月5日(木)には同施設初の西ノ島家畜市場が開催されました。子牛119頭・成牛10頭の上場があり、畜産農家をはじめ関係者の方々にご協力いただき無事にセリ終えることができました。



石見銀山

職員海岸清掃ボランティア

大田市の各種団体で構成する「大田市海岸を美しくする活動実行委員会」は7月15日、同市久手町の「迫海岸」の清掃作業を行いました。実行委員会の一員である石見銀山地区本部からは、39名の職員が参加しました。

同実行委員会は、毎年海水浴のシーズンになると市内の関係機関、市民へ海岸清掃ボランティアへの参加を呼びかけ、海岸のごみ拾いをしています。参加者が一斉に清掃することで、生活環境の保全や海洋環境の保全の意識を高めることを目的としており、今年で15回目を迎えます。

当日は早朝から多くの構成団体が集まり、炎天下の中、海岸清掃を行いました。



迫海岸のごみ拾いをする職員

出雲

県版GAP「美味しまね認証」 認証産品を生産者がPR

ラピタ本店で7月17日から22日の6日間、島根県版の農業生産工程管理(GAP)制度「美味(おい)しまね認証」の認証産品のフェアを開きました。17日と21日は菌床しいたけ、アスパラガスの生産者らが店頭立ち、試食販売で消費者と交流しました。

販売したのは菌床生しいたけ、アスパラガス、青ネギ、「こめたまご」の4産品。試食には全ての産品を使ったオムレツを用意しました。会場には「美味しまね認証」の詳しい説明を掲示し、安全性と優れた品質が認められた産品であることをPR。来場者は「今まで意識したことがない制度でしたが、話を聞いて初めて分かりました」と話しました。

(有)旭養鶏舎、(有)福田ファームの「こめたまご」、JAしまねエコネギ研究会県認証グループの青ネギは、平成21年に認証を取得。JAしまね出雲しいたけ部会が生産する菌床生しいたけ、JAしまね出雲アスパラガス部会美味しまね認証グループが生産するアスパラガスは、今年3月に取得しました。安全・安心を目に見える形でPRしていきます。



販売した4産品

西いわみ

「おいしい」を届けます。 益田産アールスメロン初出荷

JAしまね益田メロン部会（部会長松本哲夫）は7月4日、夏の贈答需要期に向けたメロン「アールス」の出荷を始めました。

同部会では「アールス」の出荷時期を7月出荷の夏作と10月出荷の秋作に分けて栽培しています。

当日は、5戸の生産者が48個のコンテナを持ち込みました。出荷に先立って選果スタッフや部会員らが立ち会い、品質を確認しました。

JAでは夏作「アールス」の出荷目標を13,000ケース、約104トンと見込んでおり、京阪神市場や県内各市場に夏の味覚を届けます。



本店

アグリミーティング2018 最新技術や作業服を紹介

7月7、8日の両日、松江市くにびきメッセでアグリミーティング2018と第8回農機総合展示会を開催し、県内各地から担い手の皆様をはじめとした2,111名にご来場いただきました。会場ではスマート農業ブースや各種相談ブースをはじめ、セミナー、農機展示など、担い手のニーズに沿ったものを多数取り揃え、最新情報を提供しました。農作業服を提案するファッションショーでモデルを務めたのは、各地区本部管内の担い手のみなさんです。特別ゲストとして竹下組合長とJA女性部の長島部長が登場するなど、会場は大変盛り上がりしました。当日は島根大産直市も開催し、出雲農林高校の生徒さんや地区本部などが、新鮮な野菜や農産加工品を販売しました。



気分はパコレモデル
竹下組合長と出雲農林高校の生徒さん

島根おおち

都賀小水力発電所始動

島根おおち地区本部が保有している、都賀小水力発電所が改修工事を終え、7月13日より発電を再開しました。

都賀発電所は、江の川水系塩谷川の豊富な水資源を活かし、農業の近代化に伴う電力需要の増大に呼応するため、昭和38年に建設されましたが、およそ半世紀に渡る稼働で老朽化が進んだため、再生可能エネルギー特別措置法の法改正を転機と捉え、同法に基づく電力の固定価格買取制度（FIT）を利用し、29年度より大規模改修工事に着手しました。

改修後の新たな施設では、年間145万kwh（キロワットワ）の売電を予定しており、安全なクリーンエネルギーの活用・確保に向けた取り組みをすすめ、地域の水資源を活かした小水力発電所を後世に引き継ぎます。島根おおち地区本部では、都賀小水力発電所の他、角谷小水力発電所も保有しており、10月竣工予定としております。

改修工事にあたり、地元の皆様のご理解とご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。



いわみ中央

みんなで取り組もう！ 日差しを遮るみどりのカーテン

JAしまねいわみ中央地区本部は、JAしまねとJAしまね女性部の統一行動『みどりのカーテン』の実施にともない、5月から6月にかけて各支店でゴーヤやアサガオ、ふうせんかずらなどの苗をプランターに植えました。暑い日差しをさえぎるみどりのカーテンが、今では窓を覆うくらいにまでなりました。これからも支店の職員で水やりなどをしながら育てていきます。支店だけでなく、JA女性部のそれぞれの家庭においてもみどりのカーテンを実施しています。今年は特に猛暑が続く、このみどりのカーテンが大活躍してくれることでしょう！



タテのカギ

- ①電流を流したり切ったりする装置
- ④深谷、下仁田、九条といえば
- ⑥膝より下、くるぶしより上
- ⑦野山を耕して田畑にすること
- ⑨鉄棒や跳び箱を使って行う一体操
- ⑪木を育てたり切り出したり加工したりする仕事
- ⑬体の90%以上が水分だという、水にすむ生き物
- ⑮年下の女きょうだい
- ⑰田楽にしてもおいしい紫色の実野菜
- ⑲あ、おいしそう。ひと——ちょうだい!
- ⑳カイコの繭から作ります

ヨコのカギ

- ①十五夜に飾る植物
- ②米の収穫作業の一つ
- ③エレベーターの表示では「B」
- ④よく飼われているペットなんだニャ
- ⑤石原裕次郎と牧村旬子のデュエット曲「——の恋の物語」
- ⑧——足りて礼節を知る
- ⑩和風の携帯薬入れ。黄門様のドラマでおなじみです
- ⑫恋愛運や金運などを見てもらいます
- ⑬カラオケ店で離さない人もいます
- ⑮招く人がホストなら、招かれる人は
- ⑰月の模様はウサギがこれをついているように見えるとか
- ⑱佐渡島に保護センターがある鳥

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6	9		13	16	20
2			11		17	
		10				
3	7				18	21
	8			14		
4			12		19	
5				15		

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277
JAしまね 島根おおち地区本部 組合員課 「クイズ」係
平成30年9月5日（水）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「ナツマツリ」

ヒ	マ	ワ	リ	バ	ス
ヤ	ス	リ	ア	ラ	ブ
ケ	ア	ジ	シ	リ	
	ホ	イ	ツ	ス	ル
ツ	ル	カ	イ	テ	
ク	モ	リ	エ	ツ	グ
エ	ン	マ	イ	ナ	ス

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ
健康散歩
JA島根厚生連

胸部CT検診を受けてみませんか?

- 喫煙者、喫煙歴がある方
- 咳、痰などが続く方
- 40歳以上の方
- 家族に喫煙者がいる方
- 家族にがん歴のある方
- 家族・親戚に肺の疾患がある方

特に検診をお勧めする方

- がん発見率が高い（胸部X線検査の約10倍）
- 微細ながんを発見できる（5mm程度まで発見可能）
- CTで発見された肺がんは早期の比率が高く、その治療成績も良好
- 喫煙による肺へのダメージがはっきりと描出される
- 一般診療に比べ低線量被曝
- 短い検査時間（5分程度）

胸部CT検診の特徴

日本人の死亡原因の第1位はがんで、その中で最も多いのが肺がんです。肺がんは早期ではほぼ無症状で、症状が出てからでも肺がん以外の病気でも見られる症状（咳や痰など）が多く、早期発見が難しい病気です。また、肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に喫煙との関連が非常に大きい病気ですが、近年、日本人男性の約3割、女性の約8割の肺がんは非喫煙者に発症しています。肺がんには喫煙の影響が非常に大きいタイプとそうでないタイプがあり、喫煙以外の生活習慣や受動喫煙、環境などとの因果関係もあるので、誰もが十分にかかる可能性があります。

肺がん検診と聞いてまず思いつくのは胸部X線検査（いわゆるレントゲン）という人が多いと思います。では、「胸部CT検査」による肺がん検診というものもある事をご存知でしょうか？現在、厚生労働省が定める肺がん検診は、40歳以上の人を対象とした年1回の胸部X線検査や、痰を採取して顕微鏡で調べる喀痰検査です。しかし、これらの検査では早期の肺がんを発見するには限界があります。胸部X線検査や喀痰検査では発見しにくい、より早期の肺がんを見つけるためには胸部CT検査による肺がん検診が有効です。





平成30年度上期 地区別連絡員会議

平成30年7月3日～23日

島根おおち地区本部では、各地区において上期の連絡員会議を開催しました。連絡員会議の主な意見、質問についてお知らせします。

【営農】

Q 一般社団法人ファームサポート美郷の組織の仕組みを教えてください。

A 美郷町内の農業関連に関する法人でJAも出捐しています。骨格は美郷町で、機械等も美郷町が投資して購入し、ファームサポート美郷へ無償貸与し作業にあたられています。JAからは、育苗・ライス・受託農作業について労務委託を行っています。

Q 一般社団法人ファームサポート美郷は、旧川本町農業公社と業務内容が同様のようには思われるが、この実態について教えてください。

A 農業の振興・担い手の確保（農業人口の減少）としてのサポート形態をとっています。地域の農業法人・担い手と連携し、取り組みを進めていきたいと考えています。

Q 30年度の事業計画の中で農業者所得の増大、農業生産の拡大等を掲げているが、後継者のいない小さな農家では、機械更新時には、数百万の新車は購入出来ないのでは、数十万程度の中古車の供給をしてほしい。

A 当地区においては、小規模の農家が多数であることは、承知しています。管内の担い手農業者もまだまだ少ない状態です。中古市場も決して多くはありませんが、県下の農機拠点センターと情報共有していますので、事前に農機センターに相談していただければ供給する事は可能です。今後、情報提供しながら対応していきます。

Q 農機具の修理販売について、もう少しきめ細やかな対応をしてもらいたい。最近JAで修理を依頼しても「すぐ買い換えなさいーこれはもうだめですー」など対応が非常にそっけない

A 農機具の修理販売については、もう少しきめ細やかな対応をしてもらいたい。最近JAで修理を依頼しても「すぐ買い換えなさいーこれはもうだめですー」など対応が非常にそっけない

と感じる。他の民間の販売店は、まだきめ細やかな対応をしているしJAの不評をあちらこちらでよく耳にしますのでもう少しきめ細やかな対応に心がけていただきたい。

A 農機の担当者に対しましては、ご指摘の点につきましてもう少し組合員・利用者の方に寄り添ったかたちでということを教育指導させていただいております。対応が不十分な状況や、ご指摘のありました買い替えを積極的に勧めるということも、コミュニケーションが不足した点が要因の1つであると思っております。応対話法等も含めて更に教育をさせていただき、組合員の皆様の農機事業という立ち位置で今後進めさせていただきたいと考えております。

Q 桜江管内のコシヒカリは高温障害等により1等米比率が大変低い。一方ではきぬむすめはほぼ1等である。昨年、ハープ米きぬむすめが米のヒット甲子園で大賞米に選ばれ、売れる米となっていることもあり、桜江町ではコシヒカリからきぬむすめへ作付転換をすすめるべきである。JAには農家への指導を期待する。

A JAとしても同様の考えで、きぬむすめの作付を推奨しています。が、昔からの作付習慣を変えることへの抵抗感や水利調整の問題があると聞いており、各集落や水利組合等、地域

でもこのことを話し合っていただけだと考えます。

【生活】

Q 江津葬祭センターは民間業者が経営し、会員割引など独自の事業形態を持っていた。JAが運営するにあたって、そのような経緯を整理しながら進めて欲しい。また、利用の際には島根おおち葬祭センターへ申し込みをしても良いか。申込手順や内容についてわかりやすくまとめたものを外勤で配布して欲しい。

A 江津葬祭センターとはこれまでいわみ中央地区本部が業務提携を行っておりました。運営会社から業務の譲渡を受けたことにより、JAしまねが子会社を設立して、事業内容等を変えることなく直営するものです。当地区本部の葬祭センターでも申込受付いたしますので、周知のためのチラシを作成し外勤で配布いたします。

【金融共済】

Q JA金融窓口での手数料のことについて、最近はコンピュータ等で自動的に行うのだからもっと安くはならないか。また、他行への振込み手数料についてキャッシュカードや通帳、現金などの支払方法によって、また金額によって全部手数料が違い、わかりにくいので説明をお願いしたい。

A 振込み手数料は左記のとおりです。

◆為替手数料（1件あたり／消費税含む）[平成30年4月2日時点]

種類	お支払方法	振込金額	当JAあて		系統金融機関あて		他行あて	
			同一店舗内あて	他店舗あて	県内	県外		
ATM	JA・JF キャッシュカード による振込	5万円未満	無料		108円		432円	
		5万円以上	無料		324円		648円	
	JA・JF以外の キャッシュカード による振込	5万円未満	216円		324円		648円	
		5万円以上	432円		540円		864円	
	現金	5万円未満	無料		216円		540円	
		5万円以上	無料		432円		756円	
窓口 (電信・ 文書)	貯金口座 からの振替	5万円未満	無料	108円		216円		540円
		5万円以上		216円		432円		756円
	現金	5万円未満		216円		324円		648円
		5万円以上		324円		540円		864円
ネットバンク、 ファームバンキング		5万円未満	無料		108円		216円	
		5万円以上	無料		270円			
法人 ネット バンク	振込	5万円未満	無料	54円	108円	432円		
		5万円以上		108円	324円	648円		
	総合振込	5万円未満		54円	108円	432円		
		5万円以上		108円	324円	648円		
給与・賞与振込	5万円未満	無料						
	5万円以上	無料						
自動送金		5万円未満	無料		108円	324円		
		5万円以上	無料		324円	540円		

【企画総務】

Q 運営体制改革の議案についてその後の内容がわかれば教えて欲しい。

A 運営体制の改革については、各地区本部で理事の定数が半数になるため補完する役割は検討していますが具体的な決定していません。7月18日から原案作成に取りかかる予定です。あるべき姿を創っていきたくと思っています。

Q 「ドライブレコーダーを設置したとあったが、詳しく説明してほしい。」

A 職員の交通安全への啓発及び交通事故抑止に努めることを目的に設置し、JA管内地域の安全・安心のため、

Q 振込手数料

川本警察署と事件事故の捜査や災害時の危機管理に役立つ記録データ提供の締結も行いました。現在、JAの公用車50数台に設置しています。

Q 農業を取巻く情勢が変化しているがJAとしてどのような取り組みを行っているか。

A 昭和40年頃から減反政策等に力を入れてきて50年余りとなっております。TPP・EPAなど農家にとっていろいろな問題が、発生しております。JAとしても十分な運動が出来てないと認識しております。今後は、輸出対策・生産性の効率化等により対応して行かな

ければならないと考えております。

Q 島根県農業協同組合中央会の現在の機能は、どうなっているか。

A JAグループしまねを束ねる立場として機能しております。

Q 広報誌「しまねびより」の配布先の基準を教えてください。また、内容の充実を図り、読みたくなる情報を入れてほしい。

A 組合員(正・准)の方に配布しております。内容につきましては、貴重なご意見として検討してまいります。

Q 島根おちち地区本部では店舗の統廃合は行わない方針が示されていたが、近日の新聞報道で農林中金が店舗の統廃合もあるとの方向性を示している。将来に向けJA支店も統廃合を行うのか。

A 長引くマイナス金利政策等の影響により、信用事業収益は大幅に減少することが予想されております。ITやキャッシュレス化の進展や、金融庁が柔軟な営業を可能とする規制緩和を行う予定もあり、それらを踏まえてJAしまねでは、営業店舗・ATMの在り方について、31年度からの第2次中期計画において検討を行っております。なお、当地区本部においては、当面は現在の7支店で職員の配置や効率化で対応したいと考えております。

Q 大和支店管内の2箇所の小水力発電所の改修が行われているが、他地区本部の発電所の状況について伺いたい。

A 石見銀山地区本部の三瓶と、雲南地区本部の赤名に各1箇所あり、三瓶は大和の改修終了後に同一の建設会社が続けて改修工事を行います。三瓶は4月9日の地震で水路の被害があり、あわせて修繕します。

Q 都賀発電所の建物はコンクリート製だが発電機等の発熱に伴う冷却関係は大丈夫か。

A 建設費がコンクリート造は木造の半額であり、また、河川沿いのため水害等の対策上コンクリート構造としました。熱対策についても大型の換気扇を設置し対策しています。また、外観の色彩も周辺環境に考慮しました。

Q 発電所の水路の保安状況、安全性について伺いたい。

A 水路は、巡回を行い安全性の確認をしております。今回の改修で水路内面の補修工事を大部分で行いました。後に都賀発電所1号水路橋について修繕が必要な状態が見られたため追加補修を行いました。4月の地震の際も水路破損はありませんでした。なお、水路の蓋もここ数年で金属製に変更しました。今後も制定した保安規定に基づき点検や必要な修繕を行い安全確保に努め発電所を運営します。

カレー
大好き!



地元産食材を味わう

愛菜カレーの日

島根おおち地区本部では7月24日、青年連盟、女性部と協力して管内16保育所、721名の園児とカレーを作って食べる食育イベント「愛菜カレーの日」を開催しました。

地元産食材のおいしさを伝えるこの食育イベントは今年で11年目を迎え、多くの方に参加していただくようになり恒例のイベントとなりました。

当日は、JA役職員、青年連盟盟友、女性部員らが管内の保育所を訪問し、島根おおち地区本部のブランドである「石見高原ハーブ米」、「石見和牛」のほか、管内で生産された白ねぎ、ナスなど10種類の野菜を、園児の手をとりながら一緒に調理を行いました。園児はにぎわいながらも、真剣な表情で、皮むきやカッ

トをしていき、自分たちで仕上げた食材を前に笑顔を見せました。煮込む間には、調理した食材や食育に関する紙芝居などを行い、園児たちは楽しそうに聞いていました。

カレーが出来あがると、自分たちで調理したカレーを皿に盛り、JA役職員、青年連盟盟友、女性部員と共に大勢で賑わいながらの昼食となりました。中には3杯目のおかわりをした園児もあり、園児たちは「美味しい!」と終始笑顔で、地元食材がたっぷり入った愛菜カレーを味わいました。

島根おおち地区本部、青年連盟、女性部では、今後も地産地消の大切さを次世代に伝えるため、こうした食育活動に取り組み、地域に根差した食農教育を目指していきます。



粕淵米倉庫低温化改修工事竣工式



粕淵米倉庫低温化改修工事竣工式が、西部農林振興センター県央事務所長、美郷町長をはじめ多くの来賓に出席いただき、7月27日美郷町久保の粕淵米倉庫にて盛大に執り行われました。

7月
27

粕淵米倉庫は、昭和53年に建設され、平成28年からは美郷町全域の米を包括して保管管理していますが、食の安全・安心が求められる昨今、近年の異常気象の影響で高温状態が続き、農産物の保管管理においても施設の高度化による品質の安定化を図ることを目的に、美郷町からも多くの支援をいただき、低温化改修工事を行いました。

式典の挨拶のなかで、日高本部長は「低温化工事を行ったこの粕淵米倉庫を活用することにより、農家所得の増大に向けた販売力強化を目指し、1円でも高い米の販売に努めてまいります」と話され、今回の改修工事にあたりご尽力いただいた、山陰温調工業株式会社の石倉社長へ日高本部長より感謝状が贈呈されました。このたび整備した冷房装置により、美郷町内の良質米を年間通じて品質の維持安定化を図るとともに、米卸や消費者からの品質安定の要望に応え、農家所得の向上を目指してまいります。

ゆとり倶楽部第3回講座開講



ゆとり倶楽部第3回講座を川本三島自治会館にて開講しました。今回の講座は

7月
18

出雲市の澄川千恵子先生をお招きし、「リサイクル」について学びました。澄川先生はツールペイント講師のかたわら、出雲市のゴミ減量化アドバイザーとしても活躍しておられ、最初に「ゴミ処理には私たちが購入するゴミ袋の何倍もの経費が掛かっており、その全ては私たちの税金で賄われている。一人ひとりがゴミを一つでも減らすよう心がけて税金の節約をしましょう。」とお話した後、ペーパーナプキンを使い、肉や野菜の入っていた発泡トレーのリメイクを習いました。まずは好きな絵柄のペーパーナプキンを選び、トレーに貼り付けるコツを聞き、持参したトレーにレイアウトして破れないよう慎重に貼り付け、おしゃれなトレーに変身させました。受講生は、簡単に発泡トレーがリメイクできて楽しかった。トレーは小物入れなどに再利用できるので自宅でもリメイクにチャレンジしてゴミ減量化に一役担えればと話していました。

「家の光懇話会」の開催



島根おうち地区本部は「家の光懇話会」を管内支店6会場で開催し62名のみなさまにご参加いただきました。この懇話会は総合家庭雑誌「家の光」ご愛読への感謝と「家の光」をより身近に感じていただく目的で開催し、3年目を迎えました。また、今年は未購読のみなさまにも多くご参加いただくことが出来ました。懇話会各会場には（一社）家の光協会中国四国普及文化局から局長の手島秀木さんと濱田香月さんが出席され、「家の光」の見所記事活用についてお話しいただきました。まず、「家の光7月号」から「防災ブレスレット」（二部会場では5月号よりフラワーボールペン）作りと「最強の防災術55」、「家の光5月号」から「夏野菜の植え合わせ」の記事、家の光図書「コンパニオンプランツの野菜づくり」の紹介もいただきました。また、読者体験手記の朗読や女性組織「レミズ」が全農と共同開発した「ほめられ酢」を使った料理の試食、夏バテ予防ジュースの試飲など「家の光」の記事活用について体験していただきました。ご参加いただいたみなさんには大変ご好評をいただき閉会する事ができました。

大和支店

支店
ぜひ



7月6日から7日にかけての大雨により、大和管内でも床上、床下浸水や圃場への土砂流入や浸水など甚大な被害が発生しました。被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

桜江支店

支店
ぜひ



7月豪雨で桜江管内は甚大な被害を受けました。

被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

桜江支店では、建物更生共済にご加入の被災家屋を1軒ずつ調査させていただき、早期復興のお役に立てるよう共済金の迅速な支払いに努めました。

桜江事業所も、天候回復後ただちに農作物等の被害調査と冠水作物への対応策の周知を行いました。

「しまね夏の花」品評会開催

7月27日（金）から7月29日（日）にかけて、出雲市ゆめタウン出雲で「しまね夏の花」品評会が開催されました。102点の出品があり、審査の結果、島根おうち地区本部花き部会しきの会から出品された3名が入賞されました。しきの会会長の掛川氏は「この受賞を励みに、より一層、品質の良いものを作り固定客並びに販売拡大に向けていきます。」と抱負を話されていました。しきの会の花は島根・広島・岡山・関西のそれぞれの市場で評価を頂いております。

島根おうち地区本部の受賞者は左記のとおりです。

受賞者



島根の花振興協議会長賞
邑南町 掛川佳孝
トルコギキョウ（ハビネスホワイト）



（株）花満社長賞
邑南町 丸原博幸孝
トルコギキョウ（ハビネスホワイト）



（株）JAアグリ島根社長賞
邑南町 西森浩隆
ケイトウ（サカタプライド）



神楽甲子園出場の矢上高校へ支援金贈呈

島根おおち地区本部とJA共済連は、7月28日・29日に広島県安芸高田市で開催される神楽甲子園に出場する矢上高校に高校生健全育成、地域文化活動および後継者育成活動の支援のため活動支援金を贈呈しました。

矢上高校で行われた寄贈式では、小西副本部長が趣意書を読み上げ、大会での日頃の練習の成果の発揮と伝統芸能の継承への取り組みを期待し、生徒代表の石田孟さん(3年生)へ目録を手渡しました。

残念ながら、当日は台風の影響のため、神楽甲子園を2日間開催することができず、矢上高校は出場することができませんでした。しかし、28日に矢上交流センターにおいて、生徒や地元の方を招き、練習してきた舞を披露しました。

石田さんは、「皆それぞれの部活もあるなか、時間をつくり一生懸命練習しました。神楽甲子園に出場できず残念でしたが、次は文化祭に向けて頑張りたいと思います」と挨拶されました。

JAしまねとJA共済連では、地域活性化に対する取り組みを支援し、地域づくりに貢献することを目指していきます。

7月
13



JA女子大学「つくしんぼ」講座開講

島根おおち地区本部ではJA女子大学7期生、8期生を対象に「パッチワーク」講座を開講しました。今回は講師にJA女子大学第1期卒業生で結成したグループ「幸せのたね たんぼ」から村上ユリさんと三澤文子さんを招き、初心者にも簡単にできるコースターを作りました。講座は学生たちの他、夏休みに入ったばかりの子どもたちも参加してにぎやかに始まりました。まず持参した布を測りハサミで切って正方形5枚のピースを作り、折り重ねて針と糸でチクチクと縫っていきましました。始めは戸惑いもあったようですが段々と手縫いにも慣れ、かわいいコースターが出来上がりました。また、子どもたちも興味津々で途中からコースター作りに参加して楽しい講座となりました。

7月
21

和牛情報

平成30年7月子牛市場成績表



隠岐“上昇” 西部“弱気配”
中央“小幅高”

本県7月の子牛市場は、隠岐・西部・中央で開設し、654頭の上場があり、平均価格は、隠岐が620,103円(前回比43千円高)で“上昇”、西部市場が681,085円(前回比7千円安)で“弱気配”、中央市場は738,430円(前回比28千円高)で“小幅高”の取引となりました。

県外移出率

雌 41.96% 去勢 27.96% 合計 34.04%

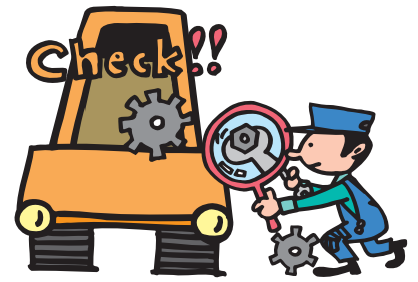
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	84	1,032,480	86,400	680,053
	又キ	117	1,042,200	381,240	780,342
	合計	201			738,430
島根おおち	メス	10	800,280	473,040	683,856
	又キ	7	860,760	759,240	810,463
	合計	17			735,988
瑞穂	メス	1	800,280	800,280	800,280
	又キ	1	846,720	846,720	846,720
	合計	2			823,500
羽須美	メス				
	又キ				
	合計	0			
石見	メス	1	680,400	680,400	680,400
	又キ	4	860,760	759,240	797,310
	合計	5			773,928
川本	メス	1	683,640	683,640	683,640
	又キ				
	合計	1			683,640
邑智	メス	7	747,360	473,040	667,749
	又キ	2	832,680	804,600	818,640
	合計	9			701,280
大和	メス				
	又キ				
	合計	0			
桜江	メス				
	又キ				
	合計	0			



水稲

コンバイン・乾燥調整機の点検と掃除について

間もなく収穫期を迎えるにあたり、コンバインや乾燥調整機類の点検と掃除を実施しましょう。掃除が十分出来ていないと、異品種や、コクゾウムシ・メイガなどの貯蔵害虫が玄米に混入する恐れがありますので必ず掃除を行ってください。



収穫・調整

出穂してから約40日前後で稲刈りとなります。近年では、高温の影響により収穫時期が早まっておりますので刈り遅れとならないよう注意しましょう。

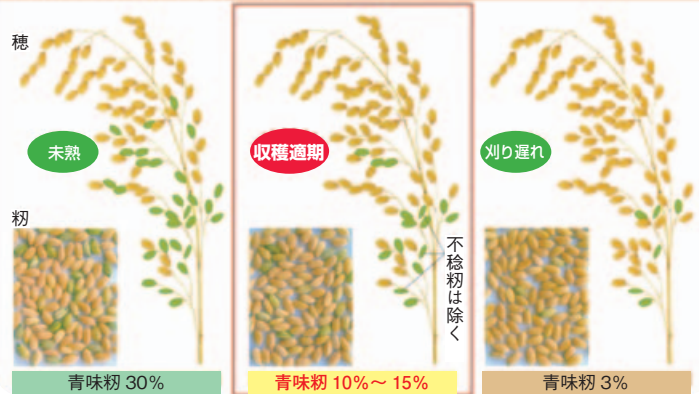
収穫・乾燥・調整の注意点として

1. 雨や雨降り直後、朝露のある状態での収穫は避ける。
2. 生籾をコンバイン袋に入れたまま長時間放置しない（ヤケ米の発生）。
3. 乾燥初期は通風で予備乾燥を行ってから本乾燥を行う。
4. 調整はロール間隔に注意し、籾の混入、肌ずれ粒を起こさない。
5. 網目は、うるち米（コシヒカリ・きぬむすめ・つや姫・ハナエチゼン）は1.9mm、もち米1.85mm、酒米2.0mmとする。

※乾燥の際には、過乾燥とならないよう十分に注意してください！

適期刈り取りで上位等級を目指そう

※圃場内でバラツキがありますので、平均的な穂を何本か抜き取りましょう。不稔籾を除き青味籾が10%～15%になった時が収穫適期です。



- 葉が緑色の状態でも、穂は十分に熟れている場合があるので、収穫の際は、穂の色を見て刈り遅れとならないよう注意しましょう
- 収穫の目安は、青味籾が1割～1割5分程度です。

米のトレーサビリティ（生産履歴OCR）の提出について

生産履歴が確認された米について「JAしまね米」として区分販売がおこなわれます。生産履歴の記帳を必ず実施し、履歴の提出をお願いします。

- ①生産履歴OCRを配布しております。（8月外勤日）
- ②生産履歴OCRを米の出荷5日前までにJAに提出してください。
（ライスセンターを御利用される方は、もみの受入れ5日前には、提出してください。）

重点品目野菜について病害虫の予防徹底を図りましょう！

農薬散布される前には必ず防除日誌を確認し、使用回数等使用基準を厳守！

●白ねぎ

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
8月下旬	アザミウマ類・ネギコガ ネギハモグリバエ	ディアナ SC	2500～5000倍	収穫前日まで 2回以内
	さび病・べと病 黒斑病・葉枯病	テーク水和剤	600倍	収穫14日前まで 3回以内※
	ボトリチス葉枯症 黒斑病	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫14日前まで 3回以内

※テーク水和剤はジマンダイセン水和剤やモンガリット粒剤等と使用回数が共通の為注意

○ボトリチス葉枯症・さび病は、出荷する葉にも影響がありますので防除の徹底をお願いします。

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
9月中下旬	アザミウマ類・ネギコガ さび病・べと病	ハチハチ乳剤	1000倍	収穫3日前まで 2回以内
	ボトリチス葉枯症 黒斑病	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫14日前まで 3回以内

ネギの夏休み後の土寄せは最高気温が30℃下回る時期になって行ってください！（軟腐対策）





●ナス

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
8月下旬～ 9月上旬	ハスモンヨトウ・オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	収穫前日まで 3回以内
	うどんこ病・すすかび病	アミスター 20フロアブル	2000倍	収穫前日まで 4回以内
強風等の後	褐色腐敗病	ホライズンドライフロアブル	2500倍	収穫前日まで 3回以内
		ランマンフロアブル	2000倍	収穫前日まで 4回以内

※褐色腐敗病は昨年も発生しております！
収穫時には気がつかないので予防を必ずしてください！！

●ミニトマト

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
9月上旬	オオタバコガ・ハモグリバエ類	プレオフロアブル	1000倍	収穫前日まで 2回以内
	灰色かび病・葉かび病・斑点病 うどんこ病・すすかび病	アフェットフロアブル	2000倍	収穫前日まで 3回以内
	灰色かび病・葉かび病・斑点病・ すすかび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで 3回以内

※単価が高い9月出荷にむけ、トマトーンの使用(200倍液)を丁寧に行いましょう。
※気温が低下し、日射が弱まる気候になったら「遮光資材」を取り除きましょう。
※10日に1回はカルプラス等(500倍液)のカルシウム剤の散布をしましょう。

●ピーマン

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率 / 散布量	使用時期・回数
9月上旬	タバコガ類 ミナミキイロアザミウマ	プレオフロアブル	1000倍	収穫前日まで 2回以内
	うどんこ病・斑点細菌病 斑点病	カスミンボルドー	1000倍	収穫前日まで 5回以内

※雨が多い時期はヘタの部分の傷みに注意して出荷をお願いします。
※10日に1回はカルプラス等(500倍液)のカルシウム剤の散布をしましょう。

●広島菜【8月下旬～9月上旬定植】

【定植の適期は播種後20日!!】 定植が遅くならないよう圃場準備は早めに!!

防除の時期	対象病害虫	農薬名	散布量	使用時期・回数
植付前	根こぶ病	オラクル粉剤 (JA1/3 助成あり)	20kg/10a 全面土壌混和	定植前 2回以内

定植時にネキリムシの対策を忘れずに!!

防除の時期	対象病害虫	農薬名	散布量	使用時期・回数
植付時	ダイコンハムシ	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a 全面土壌混和	定植時 1回

防除の時期	対象病害虫	農薬名	散布量	使用時期・回数
殺菌	白斑病	ダコニール 1000	1000倍	収穫 28日前迄
殺虫	コナガ・ヨトウ	アニキ乳剤	1000倍	収穫前日迄

※定植 20日～30日頃必ず追肥してください (詳しくは栽培暦でご確認ください)

●キャベツ【7～8月定植】

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率 / 散布量	使用時期・回数
8月下旬～ 9月上旬	アオムシ・コナガ・ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	収穫前日まで 3回以内
	軟腐病・黒腐病	カスミンボルドー	1000倍	収穫 7日前まで 4回以内

●キャベツ【これからの定植】

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率 / 散布量	使用時期・回数
植付前	アブラムシ アオムシ・コナガ	ジュリボフロアブル	200倍 育苗箱かん注 1枚 / 0.5㎡	育苗期後半～定植当日 1回



ふれあい農園除草作業実施

島根おおち女性部はふれあい農園の除草作業を行いました。農園には6月5日に管内の保育園児、青年連盟、女性部とで植えた1,200本のさつまいもが生育しています。当日は10名の部員が集まり午後3時から作業を始めましたが、連日の炎天下で、この日も猛烈な暑さとなり5分もたたない内に玉の汗を流しながら、秋には立派なさつまいもが収穫できるようにと懸命に除草を行いました。

7月
10



第3回ケイトウ栽培講習会

女性部のケイトウ生産者は、島根おおち地区本部営農企画課が開催した、出荷前の最後の栽培講習会に参加しました。管内6箇所で行われ、出荷に向けての収穫調整作業について営農指導員の説明を受けました。

講習会では、出荷当日の朝まで水上げを行うことや直射日光が当たらない涼しい場所での保管するなど収穫のタイミングや収穫後の注意点、調整作業について確認が行われました。7月初旬の大雨による水害の影響で、不安な生産者もおられ、多くの質問が出るなか、指導員が各圃場を見回りアドバイスをするなど、生産者に寄り添った対応を行っていました。

出荷は、7月下旬から順次始まり、8月お盆前にピークを迎え、8月下旬までの予定です。

7月
10

島根おおち地区本部

女性部 が行く



問い合わせ先 ☎83-1802



邑智支部の梅干作り

邑智支部は7月14日から3日間かけて梅の土用干しを行いました。この梅は、部員たちが6月中旬から下旬にかけて美郷町の君谷、別府地区の部員宅や地元の方のお宅を訪ねて収穫した梅250kgを漬けたものです。土用干しした3日間は天気心配もなく、朝方に梅の実と実が重ならないように広げ、日中裏返し、夕方には夜露がかからないように収納を繰返して、丁寧に天日干しをしました。部員たちは「梅の収穫と小梅70kgのヘタ取りは大変だったが、天候に恵まれおいしい梅干ができて良かった」と話していました。その後、出来上がった梅干は赤シソと一緒に漬け込みをしました。この赤シソ漬けは、12月まで保存し、邑智支部が毎年取り組んでいる「年の瀬ふるさとパック」のメニューの一品となる予定です。

7月
14

秋の農繁期対応

農機拠点センター

期間

平成30年8月25日(土)～9月24日(月)
※土曜・日曜・祝祭日も営業しております。

営業時間

8:30～17:00

米の休日出荷持込対応

期間:平成30年9月2日(日)～平成30年9月30日(日)までの土曜・日曜・祝祭日は、午前8:30～12:00までの間で米の出荷受入を行います。ただし、休日出荷を希望される方は、各週の金曜日までに各営農生活課 各事業所まで事前に連絡をお願い致します。

組合員親睦ゴルフ大会 開催のお知らせ

組合員のみなさまの親睦と、
健康増進を目指し
「JA 組合員親睦ゴルフ大会」を
開催します。
盛大に開催しますので
ふるってご参加ください。



平成30年
と き **10月5日(金)**

と ころ **金城カントリークラブ**

参加資格：JAしまね組合員（組合員家族を含みます）
出場予定：30組 120人
競技方法：ダブルペリア方式
参加費用：会費1,000円
プレー料：参加者負担
申込方法：JA各支店までTELまたは窓口にてお申し込み下さい。
（氏名・生年月日・組み合わせ表お届け先住所）
申込期限：9月21日（金）
※定員になりしだい締め切ります。
その他：組合せは決定次第ご連絡いたします。

お問い合わせ先：島根おおち地区本部総務課
☎(0855)83-1801

2019 JAしまね 島根おおち地区本部 オリジナルカレンダー

JA島根おおち地区本部は、
来年2019年のオリジナル
カレンダー作品を募集します。

**作品
募集**

応募要領

JAグループが主催する以下のコンクールへの
応募作品の中から選考し採用します。

- JA バンク 「みどりを守る児童画コンクール」
- JA 共済 「交通安全ポスターコンクール」
- JA 全農 「クミアイプロパン絵のコンクール」

作品基準

各コンクールの募集課題に準じて行うが、
オリジナルカレンダーには、横書きの作品を使用する。

応募資格

JA島根おおち地区本部管内の小学生

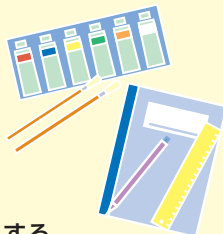
応募先

各小学校を通じてJA窓口へ送付。

審査

選考基準、表彰

各コンクールの作品から選考し採用とする。



豪雨災害に対する JAグループからの支援のお礼

平成30年7月、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨をもたらし、当地区本部管内においても住宅への浸水、農地・農業施設に大きな被害が発生しました。

これを踏まえJAグループ島根より、一日でも早い復旧・復興を願い、飲料水（お茶・水）・おむすび・パンなどたくさんの支援をいただきました。

このたび、出雲地区本部女性部や職員の皆様から1,000枚のタオルを寄贈いただき、高野智子女性部長より「復旧作業に使っていただき、被災された皆様が一日でも早く元の生活にもどられることを願っております。」と目録が手渡され、当地区本部女性部の寺内洋子部長が「ありがとうございます。被災地の支援に役立させていただきます」と受け取られました。寄贈いただいたタオルは、各女性部支部長より被災地に贈らせていただきました。

支援いただきました皆様に感謝申し上げます心よりお礼申し上げます。



総合ポイントカード (おさいふカード)の 獲得ポイントについてのお知らせ



今月の外勤日において、総合ポイントカード通知書を送付させていただいております。現在の獲得ポイント並びにポイントの有効期限をご確認いただくとともに、貯められたポイントは次の方法でご使用いただけますのでお知らせします。

- ・ お買い物券に交換して使用
- ・ ポイント専用の「カタログ商品」との交換に使用

※平成28年に付与された「おさいふカードポイント」の有効期限は、平成30年12月31日となっておりますのでご注意ください。

【注意】おさいふカードの磁気破損にご注意ください

おさいふカードの磁気破損による、カードの読み取り不良が発生しています。カード磁気のストライプは、他の磁気に非常に弱く、保管や使用状態によって破損してしまう場合があります。お取扱いは十分ご注意ください。

≪ご注意いただきたいこと≫

- ・ 磁気を帯びたものに近づけない
携帯電話・スマートフォン・パソコン・テレビ・ラジオ・スピーカー等の電子機器
- ・ ハンドバックや財布の磁石式留め金具
磁気を帯びているアクセサリ
- ・ 折り曲げたり、傷をつけたり、汚したりしない
- ・ 水に濡らさない
- ・ 車内等、高温の環境に放置しない

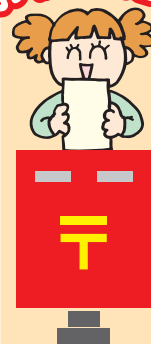
■ポイントカード全般のお問い合わせ■



JALしまね

☎0120-031-207

お便り紹介



今月も皆さんからののおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JAに対するご意見ご要望などもお寄せください。

◇今年の猛暑はひどいですネッ。あと何日続くかと思うと心配になります。野菜を作っておられる農家さん大変だと思います。天候にひどく左右される仕事で大変ですネッ。頭が下がります。安くおいしくいただいて本当に感謝の一言です。暑さに負けず頑張ってくださいネッ。応援しています。 瑞穂支店管内 Oさん 60代

●そうですね日照りが続けば水の心配、高温障害、害虫の心配、湿度が高ければ病気など心配事が多いです。また暑い中の作業すごいなあと思います。くれぐれも熱中症にはご注意くださいネッ。

◇「健康散歩・夏に向けてのからだ準備」のテーマが良かったです。朝起きがけのウォーミングアップの方法が、運動が苦手な私にピッタリで、さっそくやってみようと思いました。 石見支店管内 Kさん 60代

●人間も暖機運転したほうが良いですね。朝、起き上がる前に軽く身体を動かすことで快適な目覚めを迎えることができれば一日の気分もアップできそうです。一日の始まりはやはり朝の目覚めからですね！頑張りますよ！

◇いつもJAより届くのを楽しみにしています。とくに表紙のほのぼのとした島根県の名所が大好きです。そして最初に開くのはクロスワードパズルのページです。 川本支店管内 Wさん 50代

●7月の表紙は大社町「稲佐の浜の弁天島」の風景でしたね。この暑い中“涼”を感じる海の景色でした。「稲佐の浜」は出雲神話のゆかりの地、神在月には全国の神々をお迎える神聖な海岸。神秘的ですね。

◇JAでいただいた「ハートのタネ」(フウセンカズラ) スタスク育ち、つるは私の背丈を越えました。たくさん実がふくらみ始め大きい物は3センチ程になりました。可愛らしさに癒されています。

邑智支店管内 Kさん 40代

●島根おち地区本部の「フウセンカズラ」も可憐な白い花がたくさん咲いて風船のように膨らみ始めました。花言葉調べてみたら「一緒に飛びたい」でした。誰かと一緒に飛べたら素敵ですね。今日も風にフワフワ涼しそうに揺れていますよ。

9月の行事紹介

9月15日(土) 女子大つくしんぼ

場 所：三次
内 容：りんご狩り

9月19日(水) ゆとり倶楽部

場 所：地区本部
内 容：書道講座



9月の外勤日

15日(土)・18日(火)・19日(水)

ご案内

正組合員農業用燃料 特別価格について

1. 特別価格期間
平成30年8月20日(月)～10月31日(水)
2. 特別価格油種
軽油及び灯油(農業用燃料に限る)
3. 特別価格
各給油所 店頭価格より5円引き
配達価格 配達価格より5円引き

井原セルフ給油所をご利用の方は、チケットをご持参いただき、チケットのバーコード部分を最初に読み取り機にかざし読み込ませてください。また、チケットを読み込みしない場合は値引きとなりませんのでご注意ください。

チケットをお持ちでない方は給油所までお問い合わせください。

注 意 プリペイドカードとの併用使用はできません。

「JAとのお取り引きはこれから」というお客様もお気軽にご来店ください!

JAしまね 休日ローン 相談会

桜江支店
で開催します!



©ちよリス

8/25^土

9:00-15:00

年金相談会 同時開催

ローンに関する
ご相談をいただいた方へ
サザエさんバスタオル
プレゼント

品切れの場合は他の粗品にかえさせていただきます。
写真はイメージです。



子育て応援宣言

KOSODATE OHEN Sengen

住宅ローン

マイカーローン

POINT 1

子育て応援サービス

お子様一人につき当初特約期間の
適用金利を年0.1%引下げいたします。

※最大年0.3%の金利引下げを行います。
※ご返済開始日の翌日より1年度を遡り、かつは前1年度となった最初の3月31日を
遡るまでのお子様対象となります。
※当初特約期間中に返済滞りなどが発生した場合には、本サービスの適用を中止します。

引下げ

POINT 2

金利に上限を設定!

ご安心ください!
変動金利に上限を
設定します!



15年後

POINT 3

他金融機関からお借換え されると年0.1%金利引下げ

他の金融機関でご利用中の住宅ローンを
JAにお借換えされる場合は、当初特約期間の
適用金利を年0.1%引下げいたします。

※各種、金利引下げサービス併用の場合、引下げ幅は最大年0.3%となります。
※JAでローンご利用に際しては、借入金額のみの抽出が必要となります。
※借換先が別途必要となります。

年0.1%
引下げ

固定金利

変動金利

通常年1.75%

通常年1.70%

下記①~③の
いずれかに
該当する
方は
年0.30%金利引下げ
年1.45%

下記①~③の
いずれかに
該当する
方は
年0.30%金利引下げ
年1.40%

point 1 お借入金額は最高1,000万円 point 2 お借入期間は最長10年

便利なカードタイプ「ジョイカード」もあります。

①子育て応援サービス対象の方 ②当JAに給与または年金の受取口座を指定いただいている方
③当JAで年金受取をご予約いただいた方

教育ローン

固定金利

変動金利

子育て
応援金利
年2.00%

子育て
応援金利
年1.85%

point 1 お借入金額は最高1,000万円

point 2 対象のお子様の在学期間中は利息のみの返済とすることが可能

point 3 便利なカードタイプ「みらい」もあります。

JALしまね

詳しい情報はインターネットからもお調べいただけます。

JAバンクしまね 検索





おいしくて形の良い ダイコン作り のポイント

板木技術士事務所 ● 板木利隆

ダイコンは、強大な根を速いスピードで地中に形成するので、根形や品質が土壌や肥料栄養の影響を受けやすい性質を持っています。

そのためには、次のポイントを押さえて育てることが大切です。

(1) 畑の準備と元肥の施し方

少なくとも種まきの20日以上前に畑全面に石灰をまき、石ころや木切れなどを取り除きながら30cm以上の深さによく耕します。吸肥力は強い方なので、前作に堆肥が施してあれば、特に堆肥を与える必要はありません。

痩せ地で有機物不足が心配なら、完熟堆肥と有機配合肥料をよく混ぜ合わせ、事前に醗酵させた物を、株と株の間に当たる所に施し、根の伸びを妨げないようにします。

(2) まきどきを守る

早まきし過ぎると病害虫の被害を受けやすく、遅過ぎると根の肥大不足になります。関東南部以西の温暖な平たん地のまきどきは8月中旬～9月中旬です。品種による違いもあるので、種子を求めるときに適期を確かめ、適期範囲のやや遅めにまき、管理を入念にして成長を促進するよう心掛けましょう。

(3) 間引きと追肥、入念な土寄せ

種子は1カ所5～6粒を、瓶などで円状に付けた溝にまきます。発芽して本葉1枚の頃から8～9枚の頃にかけて3回ほど間引き1本立てにします。間引く際には、子葉がハート形で素直に開いている株を残すようにします。異常に育ちの早い株や、形が非対称の株は、岐根や短形



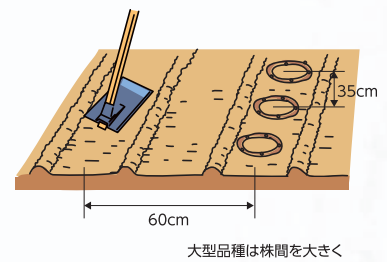
になる場合があるので残さないよう注意しましょう。

間引いたら株の周りに土を寄せ、風で振り回されないように保護し立ち上がらせます。追肥は第2回の間引き時から半月ごとに3回ほど与え、土を掛けて畝を作ります。肥料は化成肥料と油かすに加え、米ぬかを混ぜると食味が良くなります。

(4) 害虫の予防、駆除を怠りなく

アブラナ科野菜の常として各種の害虫（シンクイムシ、コナガ、アブラムシ、ハスモンヨトウなど）の被害が出やすいので、早めに発見、適応農薬を散布して防ぎます。

農薬に頼らない防除法としてはソルゴーを何列か置きに作り障壁にすること、防虫ネットやべた掛け資材の被覆などがあります。被覆は種まき後3週間以内ぐらいにししないと生育に支障を来すので、除覆する時期に注意してください。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ
優待割引のお知らせ



JALしまね ×



メガネの三城

メガネ一式
10%OFF!!

補聴器
5%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内メガネの三城 全店 ※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JALしまね 本店経済部生活課 [TEL] **0853-25-8907**

農業技術センターフェア

2018

～島根が魅せる、農業の‘いま’と‘みらい’～

[と き] 9月15日(土) 9:30~14:30

[と ころ] 島根県農業技術センター (出雲市芦渡町2440)

研究展示・セミナー

- ・メロンやブドウの育種、自家製発酵有機肥料等についてのセミナーと試食
- ・新技術等のパネル、現物展示、研究は場見学、栽培技術相談
- ・玄米の食味値測定 (1人2点まで: 1点につき玄米200g)

農産物・加工品販売

- ・職員が丹精込めて作った果物、野菜、花等の販売
- ・地域の特産物販売
- ・農福マルシェ (福祉事業所の製品)

お楽しみイベント

- ・野菜収穫体験
- ・ビンゴ大会、クイズラリー、キッズコーナー
- ・農業女子農作業服の展示
- ・出雲農林高校太鼓部の演奏、ふれあい動物園

■お問合せ■

☎0853-22-6708 島根県農業技術センター



謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹下正幸

島根産の食材レシピ しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

トマトカレー



水を入れずトマトの水分のみで作るカレーです。トマトから水分が出るように弱火で煮込みます。いつものカレーにトマトを入れるだけで甘みと酸味がプラスされてとっても美味しいです。

●材料（4人分）

米	2カップ	チリペッパー	小さじ1~
鶏もも肉	1枚	ターメリック	少々
玉ねぎ	2個	ガラムマサラ	小さじ少々
トマト	4個	カレールウ	4皿分
にんにく	1かけ		
サラダ油	大さじ1		

●作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、塩、コショウをする。
- ②玉ねぎは千切りにする。トマトは皮を湯むぎにし、1cm角に切る。にんにくはみじん切りにする。
- ③鍋に油を入れ、にんにくを入れ香りが出たら、玉ねぎを入れて炒める。
- ④鶏肉も入れ炒める。
- ⑤鶏肉に火が通ったらトマトを入れて炒め、弱火にしてフタをして煮込む。（好みにより、チリペッパー、ターメリック、ガラムマサラを入れる）
- ⑥トマトが煮崩れ、水分が出たらカレールウを入れる。



表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は簸川平野の稲刈り風景です。簸川平野は、主に斐伊川が運んだ土砂などが堆積してできた沖積平野で、肥沃で平らという特徴から、山陰でも有数の穀倉地帯として知られています。早いところでは8月に稲刈りが始まり、夏の入道雲と簸川平野の代名詞ともいえる築地松が相まって、当地特有の風景を見ることができます。

編集後記

県内の多くの小学校では、JAが主催する「みどりを守る児童画コンクール」への出品を、夏休みの宿題の一環で取り入れていただいています。夏野菜の収穫や、おじいちゃんの畑仕事をお手伝いする様子など、素敵な夏を過ごしたことが伝わる絵ばかりで、私の毎年の楽しみです。今年はどんな夏だったかな？（和）

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

